

事業所名

放課後等デイサービス りんごの木

支援プログラム

作成日

2025 年

1 月

7 日

法人（事業所）理念		個々の発達段階に応じた支援を提供し、自分らしく生きていくために必要な様々なスキルを身に付けます。									
支援方針		一人ひとりの個性、困りごとに応じた支援を計画し、当事者の意思を尊重し希望に近づけるよう、共に考えサポートします。 当事者を真ん中にご家族様の思いにも寄り添い、ご家庭と連携し共に児の成長を見守り、いつでも身近な相談先として在り、家族支援、移行支援も実施します。									
営業時間		放課後 学校休業日	9 8	時 00 30	分から	18 17	時 00 30	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ○基本的な生活スキルの獲得（クッキング・手洗い等視覚化による支援・定期的な買い物体験等） ○自分の体の調子が変わり、必要な休息や支援が得られるよう、今の自分のコンディションに意識を向ける声掛け（かえりの会で体や心の状態を天気にならべて表現する場を設けている） ○構造化による生活環境の調整（1日の流れの見通しがつくように視覚支援等により環境を整える） 									
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ○姿勢と運動・動作の基本的技能の向上、補助手段の活用 ○保有する感覚の活用と感覚特性への対応 ○ビジョントレーニングの一環とした感覚統合を目指した運動遊び 									
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ○感覚や認知の活用（ビジョントレーニングやコグトレを取り入れた活動） ○知覚からの行動（視覚・聴覚・触覚等感覚機能を重視したSST） ○認知や行動の手がかりとなる概念の形成（ラキュー・レゴブロック・工作等の創作活動） 									
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ○言語の形成と活用（絵カード・スライド学習・グループワーク等を取り入れた気持ちを表す言葉のSST） ○人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得（小集団での集団遊び・伝言ゲーム） ○コミュニケーション機器の活用（絵カードやパソコンなどを使用し、環境の理解や意思の伝達を育みSSTやロールプレイやグループワーク） 									
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ○他者との関わり（他者視点の獲得）、自己理解と他者理解による行動の調整 ○遊びを通じた社会性の発達や、情緒の安定を目指す ○仲間づくりと集団への参加 									
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ○子供との信頼関係を育み、子どもの感情に寄り添いながら、家族や周囲の人と安定した関係が継続出来るよう支援○子育てに関する困りごとに対する相談援助 ○子どもの発達状況や特性に向けた相談援助や講座○子どもの人権に基づいた包括的性教育の講座全般および、思春期における体や心に起きる変化を親子で学ぶワークショップの開催○保護者間の交流の機会 				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ○具体的な移行先（学童保育）との調整○移行先との支援方針・支援内容の共有や、子どもの状態・親の意向・具体的な支援方法について伝達○家族への情報提供○進路や移行先についての本人や家族への相談援助○併行利用の場合の利用日数や利用時間の調整 			
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ○近隣の高齢者施設や障がい者支援施設への訪問 ○当事業所主催の模擬店への参加交流 				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ○動画配信を活用した外部研修 ○定期的な事業所内研修 			
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ○季節の行事を励行（節分・花見・夏祭り・ハロウィン・クリスマス・お正月等） ○ビジョントレーニング（目と手の協応動作のトレーニング等） 									